



平成 29 年 12 月 8 日 (金)  
愛知県公立大学法人 愛知県立大学  
担当 学務部学務課 成瀬、中島  
電話 0561-76-8823

愛知県立大学 文字文化財研究所主催事業 公開シンポジウム

## Niφon/니혼/Нифон/Nippon/につぼんのことば ～外の視点による日本語史研究～

日本語の歴史的研究は、国内の日本人が記した資料だけでなく、国外または外国人によって作成された資料も用いられます。そのような外からの視点から見た日本語史の世界について、学生および一般の方々に向けその一端を紹介します。

東海地方の日本語史研究者 4 名（本学教員・本学客員共同研究員）による研究会の成果であり、文字文化財研究所事業、地域連携事業として開催します。

ご高覧の上、是非貴社でお取り上げくださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. (日時) **2018 年 1 月 28 日 (日) 13 時 00 分から 16 時 00 分** 予定  
※受付は 12 時 30 分より開始します。

2. (場所) 愛知県立大学 長久手キャンパス K 棟 (学術文化交流センター)  
地下 1 階 多目的ホール

3. (講演者とテーマ)
- 「趣旨説明——朝鮮資料にみる日本語——」  
福沢将樹 (愛知県立大学・日本文化学部 教授)
  - 「キリシタン資料が物語る日本語——規範性と特異性をどう考えるか——」  
川口敦子 (三重大学・人文学部 准教授)
  - 「薩摩漂流民が遺したロシア資料から読み解く日本語——逐語訳を超えて——」  
久保蘭愛 (愛知県立大学・日本文化学部 准教授)
  - 「明治初期聖書翻訳における日本語——「威厳」か「わかりやすさ」か——」  
齋藤文俊 (名古屋大学・大学院人文研究科 教授)

公開シンポジウム 2017



### Niφon/니혼/Нифон/NIPPON/ ～外の視点による日本語史研究～

日本語の歴史——それは国内の日本人が著した資料からだけでなく、外国人によって記録された資料からも照らすことが出来る。そのような外からの視点から見た日本語史は、私たちのような世界を見せ(れる)るのだらう。「外国資料」を対象とする日本語史研究の公開シンポジウム、ぜひお越しください。



- 「趣旨説明——朝鮮資料にみる日本語——」  
福沢将樹(愛知県立大学・日本文化学部 教授)
- 「キリシタン資料が物語る日本語——規範性と特異性をどう考えるか——」  
川口敦子(三重大学・人文学部 准教授)
- 「薩摩漂流民が遺したロシア資料から読み解く日本語——逐語訳を超えて——」  
久保蘭愛(愛知県立大学・日本文化学部 准教授)
- 「明治初期聖書翻訳における日本語——「威厳」か「わかりやすさ」か——」  
齋藤文俊(名古屋大学・大学院人文研究科 教授)

日時:平成29年11月19日(日) 13時～16時(12時30分受付開始)  
場所:愛知県立大学文化交流センター地下 多目的ホール  
事前申込不要・参加費無料

主催:愛知県立大学文字文化財研究所  
共催:愛知県立大学地域連携センター

お問い合わせ  
〒460-1198 愛知県長久手市常盤1522-3  
愛知県立大学学務部学務課 日本文化学部担当  
TEL 0561-76-8823 / E-mail: nihon-b@puc.aichi-pu.ac.jp

交通アクセス  
\*10分程度は、駅から入場可能! 愛知県庁記念公園地下鉄 徒歩約5分  
\*10分程度は、駅から入場可能! 愛知県庁記念公園地下鉄 徒歩約5分  
\*駐車場は、1階に限りありますので、公共交通機関でご来場ください。



4. (募集定員): 120 名

- ・事前申込不要
- ・参加費無料

主催: 愛知県立大学 文字文化財研究所  
共催: 愛知県立大学地域連携センター

【問合せ先】

愛知県立大学 学務部学務課

日本文化学部担当 (成瀬、中島)

Tel: 0561-76-8823

E-Mail: nihon-b@puc.aichi-pu.ac.jp

# Nifon / 니혼 / Нифон / NIPPON /

## ～外の視点による日本語史研究～

にっぽんのは

日本語の歴史—それは国内の日本人が著した資料からだけでなく、外国人によって記録された資料からも照らすことが出来る。そのような外の視点から見た日本語は私たちにどのような世界を見せてくれるのだろうか。「外国資料」を対象とする日本語史研究の公開シンポジウム、ぜひお越しください。

「趣旨説明—朝鮮資料にみる日本語—」

福沢将樹(愛知県立大学・日本文化学部 教授)

「キリタン資料が物語る日本語—規範性と特異性をどう考えるか—」

川口敦子(三重大学・人文学部 准教授)

「薩摩漂流民が遺したロシア資料から読み解く日本語—逐語訳を超えて—」

久保蘭愛(愛知県立大学・日本文化学部 准教授)

「明治初期聖書翻訳における日本語—「威厳」か「わかりやすさ」か—」

齋藤文俊(名古屋大学・大学院人文学研究科 教授)

日時:平成30年1月28日(日) 13時～16時(12時30分受付開始)

場所:愛知県立大学文化交流センター地下 多目的ホール

事前申込不要・参加費無料

主催:愛知県立大学文字文化財研究所

共催:愛知県立大学地域連携センター

### お問い合わせ

〒480-1198

愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3

愛知県立大学学務部学務課 日本文化学部担当

TEL:0561-76-8823 / E-mail: nihon-b@puc.aichi-pu.ac.jp

### 交通アクセス

リニモ「藤が丘」駅から八草行き「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約5分

リニモ「八草」駅から藤が丘行き「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約5分

※ 駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関でご来場ください。

